

自然と人が共生するまち  
The city where nature and human coexist

# 広報 あくね



2001年

2月号

No. 649

## ■ 今月号の主な内容 ■

- 新春座談会「21世紀の阿久根」… 2
- 平成13年 消防出初式…………… 8
- 平成13年 第1回 臨時市議会  
国民宿舎あくね民活導入で活性化… 9
- みんなのアルバム…………… 10
- 今年4月から「家電リサイクル法」施行… 15



# 次の世代へ伝えたい みるせどがある

## 「二十一世紀の阿久根」を語る 新春座談会開催!!

いよいよ二十一世紀という新たな時代が始まりました。二十世紀から二十一世紀へと移り変わる今の時代を生きる私たちに、将来の故郷はどのようなようにあるべきなのか。またこれから私たちは何をなすべきなのか。

今回は、仕事はもとより地域活動など様々な分野で活躍されている五人の方々に、市長を交えて新たな時代に向けての夢や抱負などを語っていただきました。

市長

皆さんおめでとうございます。本日は、二十一世紀という新しい世紀、また新しい年を迎え今後阿久根市がどういう方向へ進むべきか皆様方のご意見をうかがいたいと思っています。

現在、本市におきましては急速な高齢化と同時に少子化が進んでおり、その格差が人口減につながっています。

一方で、農産物や海産物についても世界を相手にしなければならぬ時代になってきています。

商店街の問題についても、厳しい現状をどう打破して新たな商店街を作り出すか今後、若者

が知恵を絞っていかなくてはならない時にきています。

特に阿久根市だけでは解決できない問題として、川内一八代間並行在来線の第三セクター化という大きな問題を抱えています。それに対して阿久根市がどのような態度で臨むのか、今後真剣に話し合って考えなければなりません。

このような諸々の問題について本日ご出席の皆さまをはじめ地域で責任ある立場にある若い方々がどのような考えを持っているのかお聞かせをいただきました。と思っています。

また、本日は新春座談会ですから、阿久根は将来こうありたい

い。あなりたい。そんな夢のある話をしてほしいのではないかと考えています。

どうかひとつよろしくお願ひいたします。

司会  
本日は、仕事は勿論のこと、さまざまな地域活動を通じてそれぞれの立場でご活躍しておられる若い方々にお集まりいただきありがとうございます。お一人ずつ自己紹介を兼ねてお話ししていただきたいと思ひます。

始めに、商工会議所青年部会長の中村さんの方からお願ひします。

好評だったイルミネーション  
他の団体とも連携し地域活性化

中村  
みなさんこんにちは。会議所青年部の会長をしてお

### 座談会出席者

- 阿久根市長  
齊藤 洋三氏
- 阿久根商工会議所青年部  
会長 中村 健二郎氏
- 社阿久根青年会議所  
副理事長 松島 秀明氏
- 阿久根市漁業協同組合青年部  
部長 倉津 清憲氏
- アグリス  
代表 川原 恵氏
- 阿久根おひさまクラブ  
代表 花田 博子氏  
(司会)
- 阿久根市総務企画課長  
佐 湯 信義



「他の団体とも連携し地域の活性化を」と語る中村氏

ります中村と申します。仕事は、製材業を主に木材やサツシの販売などをしております。地元に戻ってきてから十年程になります。木材業界も今、家屋メーカーの進出など大変厳

しい時代ではありますが、製材業も各市に何社かずつは残っていかなければいけないと思ひ頑張っているところです。

今、会議所青年部は会員数が四十三名、OBまで含めて五十数名になります。今年度は特に若い方々を会員に迎え活発な活動ができています。

昨年は青年部の創立十周年事業として中央公園のイルミネーション事業に取り組みましたが市民の皆さまのご協力で、いい事業ができました。家庭でもイルミネーションをされたところが結構あり大変反響が良かったので、これからも続けていきたいと考えています。来年は他の団体の方々とも連携しながらこの事業を実施し、少しでも地域



の活性化ができればと考えているところだ。

司会

中央公園のイルミネーション事業は、大変評判がよかったですね。

中村

十周年を機に、ぜひやろうと皆が力を合わせてできた事業ではないかと思えます。

司会

続きまして、青年会議所の松島副理事長にお願ひします。

これからは

アイデアで地域おこし

松島

みなさんこんにちは。青年会議所の松島です。



「アイデアを出している様々な事業を」と語る松島氏

仕事は、先程市長から話がありました商店街の真つただ中にいます。

本市の商店街は今、全体的に衰退傾向にあります。大学の講義の中で、「商業の理論的にも大規模店が理に通っている。商店街は今後、衰退する一方である」という話を聞いてショックを受けたことがあります。ただ、大規模店にも弱点があるのでないかと考えています。

例えば、よくあるんですがメガネのちよつとした修理など、細かいサービスに気を付けていくべきではないかと。また、これから超高齢化社会になっていきますが、交通弱者である高齢者の方々も大事にしていきたいと思っています。

青年会議所では昨年二十周年を迎え、創立二十周年記念事業として折口海岸にある岩舟の発掘を行いました。

今年はお金をかけずにアイデアで何かできないか、例えば宝探しみたいに大島や臨海海岸の地図や宝のありかのヒントをホームページ上で公開し、皆さんに二〜三か月間考えていただき、最後のイベントでその謎が解けるという具合に何かできないかと考えているところです。

みどり祭りのみこしにしても一つのアイデアとして、山車の代わりに船を使えば、阿久根のアービルにもつながるのではないかと思っているところです。

司会

アイデアを出して何かやりたいということ、それが一番大事ではないかと思えます。是非頑張ってくださいと思います。

それでは、続きまして阿久根市漁協青年部の倉津部長にお願ひします。

とれたての水産物や農産物で

夕市をやってみては

倉津

倉津です。この漁業青年部ができたのは私がちょうど漁師になった頃で、それから十八年目になります。

私が参加している青年部では水イカや甲イカ等の藻場を作るイカシバ事業を行っています。

この事業を始めた当時は殆ど獲れなかった水イカが、現在阿久根ではよく揚がるという実績がずっと続いています。

海岸清掃、水産教室、放流事業への参加等もありますが、水産教室には講師として参加して

います。先程、青年会議所の方からありました船の件は、相談していただければ、ある程度の協力はできると思っています。

漁師の方は最近、ひどい状況です。中型船、ちよつと大きな二、三人従業員を雇っているような船が全部停まっています。漁に出れば赤字というのが分かるからです。

そのような現状を打破するために何か立ち上げようとやっています。例えば流通、少ししか獲れなければ付加価値を付けて流通に乗せ、自分たちで売るという制度を作ろうとしているグループもあります。

ただ、皆でそれをやるとまた問題が出てきます。漁協は基本的に市場があり、その市場を漁師である組合員が経営しています。ところが、漁師が消費者に直接魚を届けると自分たちはいいが自分たちが経営する市場が成り立たなくなる、その悪循環に陥ってしまいます。

イベントとして私たちが夕市などを企画したらどうかと思えます。夕方の市場です。青年会議所や農協の方々と一緒にどこか会場を提供してもらいそこに生産物を直接取り込んでみてはどうかと。例えば、うちであれ



漁業者の現状や将来の抱負を語る倉津氏

ばエビ底引きをやりますのでとれたてのエビとか。一本釣りであれば華アジであるとか。阿久根の物産展のようなものができれば面白いと思ひ、先日役員会で話をしたことがあります。

川原

アグリスの川原です。

私たちが月一回の朝市に農産物を出してこれないかと頼まれているんですが、メンバーの大半が専門農家なんです。その専門も、物産展に出して喜ばれるような作物ではなく、エノキとか青ジソとかです。何であれはみかんや野菜等が出て来ますが普段は殆ど無い状態です。できる限りお魚祭りや産物祭等には品物を揃えるために声をかけて

いますが、なかなか難しい状態です。

#### 司会

先程、倉津さんからイカシバの話がありました。そんな効果があるんですか。

#### 倉津

効果は三年目に安定し、その後も数字を維持しています。漁師の方には力になっていと思っています。阿久根の放流実績は県内でもトップクラスではないかと思っています。

#### 司会

それでは、次にアグリスの川原代表をお願いします。

### 各種イベントに積極参加 交流深める絶好の機会

#### 川原

うちでは水稲と露地野菜を作っています。

アグリスは現在、会員が十三名です。みかん農家や畜産農家それ以外にも小売先が決まっているような専門農家はかりです。

仕事が優先的になってしまかなか独自の活動までできていませんが、声をかけていただければ、みどこい祭りや産業祭などできる限り積極的に参加するようにしています。また、それが他の団体の方々と顔つなぎが



「積極的に外に出て、いろんな人たちと接したい」と語る川原氏

できるいい機会になっていきます。メンバーには、やはりアグリスを通じていろんな部外の方々と接していつてもらいたいと話しています。

#### 司会

農業をされていればなおのこと、こういったグループの中で話をされるといいことはいいことかもしれませんね。

次に、阿久根おひさまクラブの花田代表をお願いします。

#### 合言葉は

「まちの子はみんなわが子」

#### 花田

こんにちは。花田と申します。おひさまクラブって何だろうと思われるかもしれませんが、

子どもたちの健全育成を支援する子育て支援クラブです。この活動は全国的に広がっていて、ちよつとかた苦しいですが、「全国児童健全育成支援連絡協議会」という組織があります。阿久根では去年の六月に初めて立ち上げました。名称を「阿久根おひさまクラブ」といいます。

今のところ会員は百六十二名と大所帯なんです。殆ど学童クラブの児童とお母さん、お父さん方で構成されています。

親子間、世代間の交流や文化活動、子どもたちの事故防止のために危険な場所はないか見て回る活動、児童福祉の向上に関する活動や研修など四つ位の大きな活動内容があります。

私たちが今一番困っていることは、とにかく少子化、核家族化が進み、昔ながらの遊びや色々なモラル面のことを教えるのに、今の会員だけでは力が足りないと感じていることです。お母さん、お父さんたちも若くて昔からのしきたり等、子どもたちに伝えるだけのものが無かったりするものですから。もっと広く地域の方々に呼びかけながらやれたらいいと考えている

ところです。

仕事の方は、阿久根市民病院

に勤務しています。

地域の中核医療施設として今病院全体で取り組んでいるのが、社会的に大きな問題になっている医療事故防止対策です。医療事故の防止にむけて院内で危機管理委員会を設けて信頼される病院づくりに取り組んでいるところ

です。

私たちが今一番困っていることは、とにかく少子化、核家族化が進み、昔ながらの遊びや色々なモラル面のことを教えるのに、今の会員だけでは力が足りないと感じていることです。お母さん、お父さんたちも若くて昔からのしきたり等、子どもたちに伝えるだけのものが無かったりするものですから。もっと広く地域の方々に呼びかけながらやれたらいいと考えている



地域ぐるみの子育ての重要性を話す花田氏

たしかに、これからは父母だけではなく、地域全体で子どもを育てていく取り組みを進める必要があるのかもしれませんが。

#### 花田

協議会では「まちの子はみんなわが子」というのが合言葉になっています。

#### 司会

本日は「二十一世紀の阿久根」をテーマにしております。

そこで皆さん方に、二十一世紀の始まりにあたり、それぞれの立場で夢や抱負などをお話ししていただきたいと思っています。

### 二十一世紀は環境の世紀

#### 中村

二十一世紀ということ、やはり地域に根ざした仕事をしていきたいです。

産廃の問題もよくできています。自分たちの木材にしても自然に優しい家作りというものを目指していきたい。阿久根はきれいなまちであって欲しいという気持ちがあります。

ITとか情報化と言われていますが、最後に残るのは農業や漁業、そういうものがなければ生きていけないのでは。交通手段が発達していくのはいいですが、自然を大切にしていかななくてはならない時代ではないかと思っています。

二十一世紀がどのような世紀になるか判りませんが本日はこれだけ若い世代の方々がおられます。これからは皆で知恵を出し合って、あるいは事業をやっていくことが大事ではないでし

よいか。青年部としては他の各種団体の方々と交流しながら進んでいきたいと思っています。

市長  
たしかに、環境問題は意識改革が非常に大事ですね。ゴミ問題を例にとりあげると、おそらく阿久根市だけでは解決できない、もっと広い地域で考えなければ処理出来ない問題だと思えます。

人間が生きている以上出てくる廃棄物をどう処理するかという問題は、もっと真剣に考えなくてはならないし、おそらくゴミを無償で捨てられる時代は終わり、使ったものは相応の負担をして処理するという形になってくるのではないのでしょうか。

## 作るより活かす時代

松島

青年会議所としては、もっと各種団体の異業種交流を活性化していきたいと考えています。

私は農業、漁業についてはよく分かりませんが、例えば観光面では、世界的な入場者数を誇るテーマパークなど、一歩足を踏み入れるとそこでは非日常的空間がうまく演出されています。よく考えてみると、阿久根大島は船で渡れば、もうそこには非

日常的な空間が広がっています。よそでは何億円もかけて作っていますが、もともと阿久根にはあるんです。今有るものをアイデアでいかに活用するかということが、大事ではないでしょうか。

これからは、作るより活かす時代ではないかと思えます。

市長

観光面では、今年市が阿久根大島の渡船場を新港の方に移し同時にキップ売り場や駐車場も整備しますから、大島へのアクセスは今までよりは良くなりま

す。しかし、それだけでは阿久根大島には呼べません。どうのようなイベントを阿久根大島や新港の方で打つかということですが、食事もしみ阿久根大島も楽しんで、そして帰っていたら、阿久根でなければ食べられないものを港の付近で食べさせるというものがあってもいいのではないかという感じがしています。

松島

何か、ちょっと仕掛けがあればいいのです。

以前、阿久根うまいネ自然だネセンターの計画がありました。が、あれはもう白紙になったのでしょうか。

市長

あまりにも規模が大きすぎて現実的ではありませんでした。作ったときはいいのですが、後のことを考えると大変です。

## アワビの養殖がおもしろい

倉津

漁師の立場からですが、先日漁協ホールで、アワビの養殖の話がありました。あれぐらいの仕事を持ってこれないものかと思いました。

講師のお話では、北海道のホタテ等と同じようなやり方で養殖をするそうです。

アワビが育つには、水温が温かい程いい。だから北海道で養殖をするよりも、こちらでやった方がいいですよ、やるなら組合をあげてやった方がいいですよということでした。

ただし、その施設を作るのに三十億円から四十億円かかるそうです。一基に。それでも計算すると六年から七年位で軌道に乗るということで、育てる漁業には魅力的な仕事ではないかと感じました。

こういう仕事を行政や漁協、漁師が一緒になって皆で立ち上げて軌道に乗せる、要するに海

の栽培漁業ですよ。漁師のやる仕事の中でも魅力的な養殖の形態ではないでしょうか。

水温の関係など、阿久根は地的に結構有利な場所なんです。リスクのある仕事でもありますが、夢みたいな話ですが、二十一世紀に向けて、実現できれば面白いと思います。

市長

アワビの問題は、阿久根の栽培センターでも、なんとか種苗を増やす手だてを一生懸命研究していますので、ここの二、三年で結果がでてくると思います。

倉津

阿久根は、種苗センターとしてはいいものを持っています。アワビの種苗を作る技術に関してはもう確立しています。

要は、沖合でいかにそれを養殖するかだけです。現に、長崎や鹿児島にもそのための確立された技術があります。ただ、三十億円かけてそれをやる人がいません。

市長

これは、研究の価値は十分にありますがね。

## 生産団体としての働き強化

川原

私の抱負は、まず仕事を軌道

に乗せることです。何しろ今、農家が百軒あり若者が一人いると、九十九人が親父より年上なんです。そういう所に、ありがたい事なんです。取引の話がきた時、一日の生産量が、うちの場合六、七人でグループを組んでいます。四トン車一台積めません。車に隙間があいて。だから二、三日分まとめてやらなければいけないんです。

将来的には予冷庫というか加温庫のようなものを持ちながら生産団体としての働きを強めていかなければならないと思います。狭い農地をいかに活かす流通のコストをいかに下げるかという意味で、三日間は新鮮なまま保管できるような設備を整えていけるかが、今後の課題ではないかと考えています。

また、耕作されずに遊んでいられる農地も結構あります。そんな所で子どもたちに農業を体験させるというふうな事もいいのではないのでしょうか。

## 学校教育だけでは難しい

## 地域ぐるみでいろんな体験を

花田

あたりまえのことを、あたりまえにできるような子どもたちに育てて欲しいなと思います。



今年の成人式にしてもニュー  
スで結構話題になったり、子ど  
もの虐待とかが叫ばれています  
が、阿久根でも人ごとではない  
のかなど。もう、すぐそこまで  
きているのではないかと気が  
がしています。

これらの問題は、学校教育だ  
けではもう難しいのではないか  
と思います。やはり家庭教育も  
大事だし、そういう意味では、  
核家族化の問題などでうまくい  
かないところがあるので、地域  
ぐるみで対処することができれ  
ば、少しでもよい方向にいくの  
ではないかと思えます。

クラブのこともどんどんPR  
しながら、子どもたちに色々な  
ことを体験させてやりたいなど  
考えています。

先程、川原さんのお話しにあ  
りました。空いている農地を使  
うのは、とてもありがたいこと  
だと思えます。こういう機会に  
農業の体験をして食べ物を作る  
喜びや大変さが分かれば、普段  
ついで物がたくさんありすぎて無  
駄にしたり、これは嫌いだから  
食べないとかありますが、子ど  
もたちも物を大切にしようとい  
う心が生まれるのではないかと  
思います。是非よろしくお願  
いします。

市長

今、子育てで問題なのは、や  
はり核家族化が進み伝承能力が  
無くなってきているということ  
ではないでしょうか。

先日、小学校三年生の孫が、  
「学校から宿題がでているから  
昔のことについて聞き取り調査  
をしなければいけない」と言  
います。どのような食事をして  
いたかとか、遊びのこと、電気洗  
濯機や冷蔵庫など色々な電気製  
品のことなど、昔はどうしてい  
たかという調査なんです。

当時の様子を知らない小学三  
年生の子どもにその時代の生活  
状況を説明するのは難しいもの  
です。だから、ある日突然、何  
十年もおいて伝えようとする  
なかなか伝えにくくなります。

子育ての問題、児童の問題と  
いうのは、我々の頭で今の児童  
のことを考えたら、どこかで問  
違いやくい違いを起こすので  
ないかと思えます。だから、今  
子どもを育てている人が何で困  
っているのか、どういうことが  
問題になっているのか是非、我  
々行政側とのパイプ役になって  
いただきたい。

自分たちが子育てをした時代  
と今の時代とは完全に違います。  
どう違うのかをはっきり解明し



対談者らと意見を交わす阿久根市長

ていかないと政策として打ち立  
てられないと思えますので、そ  
の辺を議論していただき、何が  
問題なのか明らかにするという  
役目を、ぜひお願いしたいと思  
います。

司会

「ここまで、それぞれの抱負な  
どについてお話しをしていただ  
きました。次は皆さん方から  
みた現在の阿久根市の課題につ  
いて、自由に意見を出していただ  
きたいと思えます。

スローガンなど

市民に明確な目標を

川崎

私が思うのは、市民一人ひと  
りに目標がないということ。す  
それは、スローガンとして阿  
久根市に無いからだと思います。  
市民は何を言っているかわか  
らないし、どう動いていいか分  
らないのではないのでしょうか。

進むべき方向が観光なのか、  
漁業、農業なのか、それとも工  
業なのか。高齢者が増えてくる  
のであれば高齢者を重視した交  
通安全ルールなど、ちよつと阿  
久根市独自の条例を作るとか。  
具体的な行動に移せる目標とい  
うものが無いのではないでしょ  
うか。

ただ、申し上げたいのは、自  
分たちはここで生活している  
ということ。夢物語のような  
スローガンでは困ります。

市長

我々も総合開発計画を立てる  
際、その点には非常に神経を使  
いました。現実的に不可能なこ  
とを並べていけないですから。  
現実に到達できる数字を具体的  
に挙げて、それに向かって努力  
しようということを考えていま  
す。

例えば、人口の問題がありま  
す。

残念なことに、阿久根市は二  
万七千人を割り込みました。そ  
れにも関わらず、じゃあ五年後  
に三万人にしましょう、という  
スローガンを立てるとします。  
ところが、今の現状では三万人  
に戻すことよりも、二万七千人  
から減少する方向にあります。

だから、実際に数字をどこに  
持つてくるかということ、相  
当な議論をやりました。その結  
果、二万七千人という数字がで  
てきました。ここを割り込まな  
い努力をするためにはこれだけ  
はやりましょう、という事を具  
体的に盛り込む形で総合開発計  
画はできました。

十年も二十年も先の計画では  
ありませんから、食肉流通セン  
ターを作り、それができ上がれ  
ばすぐ次の食肉加工工場を誘致  
してくるといふ具合に、もう一  
生懸命動き回ってやらなくては  
ならない問題です。

そういう緊迫感を市民全体で  
持たないと二万七千人という数  
字は維持できません。

人口一つにしてもそうですか  
ら、この辺をどう理解してもら  
えるかです。

花田

地元を卒業しても、結局仕事をしないから出ていくしかないという話を聞いたりします。

食肉流通センターが完成して稼働することであれば、来年、再来年度の卒業生を対象とした募集なども早い段階で市民に広く伝えることが出来ればいいのではないのでしょうか。

市長

本市には、食品加工のすばらしい技術を学ぶ施設の整った学校などもありますから、お話しをしなければと考えています。現実的な問題として、阿久根の個人所得が他の市町村に比べて低いということがあります。



座談会の様子

これを上げるためには、まず職場の確保。それから、例えば農家の方々が農業所得を上げるために努力などに対するお手伝いをするにより、農業所得なり漁業所得なりが上がり、サラリーマンでもきちんと職場がある、という形になれば所得増につながっていくのですが、これは一年や二年ではできません。ここ四、五年踏ん張って、

ようやくその兆しが見え始めたので、今は本当にやる気のある人たちがやってやれないことはないところまでできたのではないのでしょうか。

### 次の世代へ伝えたい故郷

### 自然を活かしたまちづくり

司会

阿久根市の課題について、もつと市民に明確な目標を示した方がいいのではないかと、というご意見もありました。

そこで、本市の将来像や、あるいは次の世代へ伝えたい故郷の姿、そういうことについて、ご意見がありましたらお願いします。

川原

よそに行くと阿久根の事を説明する時に、一番最初に思い浮

かぶのが阿久根大島です。阿久根イコール阿久根大島というのが自分の中にあります。市長

よく言われるんです。阿久根の街ではなく、阿久根大島の印象がものすごく強いんですね。もう少し阿久根大島を活かせればいいんですが、ところが採算というのを考えると難しいですね。やはり阿久根大島を観光地として維持していくということになると、今回整備するものも含めて今ある施設をどのよう

かに使い、どうお客さんを呼ぶかということ、もう少し我々も知恵を絞らなければいけないと考えています。そのためには、どうしても国民宿舎がもう少し衣替えをしないと自信を持ったPRは出来ません。今回、条例改正をして国民宿舎をある程度民間の力を入れて新しい運営方針でやれるよう準備を進めています。

国民宿舎に泊まり、阿久根大島に渡ったら自然がきれいな所だった。食べ物がおいしかった。温泉もよかったです。そんな印象を持って頂けるようにしたいと思っています。

大島を活かすためには、国民宿舎も港も活かさなければいけ

ません。これは必ず連動してきます。そうすると番所丘公園も連動してきます。そういう施設整備をしないといけないですね。花田

阿久根大島の印象として、夏場だけが観光スポットになっていますが、冬場の活用というのはどうなんでしょうか。市長

冬場にいろんなイベントを計画しても、天候に左右されますから、その点では島の観光は非常に難しいです。夏場でも土日のたびに天気が悪く雨が続きと完全に赤字ですから。残念なことには自然相手ですから、あまり投資しすぎて天候に左右されても計画が立ちません。

その分、出来るだけ港の方にシフトしなければならぬと考えています。天気のいい時は阿久根大島に渡ってもらい、天気が悪ければ港側で楽しめるというような循環型にしていかないといけないですね。中村

要は二十一世紀から二十二世紀になる時に、子どもたちが、阿久根はいい所だと感じてくれるような故郷を残してやることではないかと思えます。市長

まず、皆さんとここで確認し合うのは、もうあまり自然を壊すことはやめようということではないでしょうか。今の、最低限の環境というのがお互いに心がけて守りましょうよ。中村

市民一人ひとりがそういう意識を持っていけば、それがやがては観光にもつながるのではないのでしょうか。

司会

今言われたとおり、阿久根は何といっても自然が一番なのではないのでしょうか。市民へのアンケート調査でも、やはり自然が大切であるという結果が出ています。

私たち行政側も市民の皆さまと交流し、意見を交わしながらいい街づくりに取り組んで参りたいと考えています。

市長から冒頭に話がありましたように、阿久根市の課題はかなり多岐にわたりますが、今後市民の皆様方からもご意見をいただきながら、いかにお互いに理解をしながら進めていくかというところになるかと思えます。本日は、どうもありがとうございます。

# 平成13年消防出初式

## 二十一世紀も火の用心!!

火災や災害のない一年を願う新春恒例の消防出初式が一月六日、市中央公民館前広場で開催されました。

式では団員らによる操法や子どもたちの演技が披露された他、功労者表彰が行われました。

その後、消防車を先頭に市中央を行進。最後は多くの市民が見守るなか、新港護岸から防災の誓いも新たに新春の青空に一斉に放水を行いました。

### 表彰受賞者 敬称略

#### 〔団体の部〕

- ◆日本消防協会表彰（伝達）
- 卒頭授 阿久根市消防団



「火の用心」を呼びかける幼年消防クラブの子どもたち

#### ◆市長表彰

- 優秀分団 尻無分団
- 優良分団 ▼桑原城分団▼大川分団▼多田分団▼牛之浜分団
- ◆団長表彰
- 特別表彰 桑原城分団
- 〔個人の部〕
- ◆消防庁長官表彰（伝達）
- 消防団員退職報償銀杯伝達者
- ▼大庵國男（前団本部団長、勤続45年2月）▼橋房昭（同副団長、同38年9月）▼下脇一利（前中央分団長、同35年）▼角秀吉（同副分団長、同28年11月）
- ▼宮内清一（同）▼前田充（前古里団員、同16年4月）▼松崎浩幸（同、同15年6月）
- ◆県消防協会総裁表彰（伝達）
- 功績章
- ▼中原成人（田代、勤続20年10月）
- 精進章
- ▼神田龍太郎（大川、勤続15年10月）▼水井野勇（尾崎、同）
- ▼上鶴伸一（桑原城、同）▼石原義信（古里、同）▼石澤正志（黒之瀬戸、同）▼松崎浩幸（古里、同15年4月）
- 勤続章（20年）

#### ▼中原成人（田代）

#### ◆県知事表彰（伝達）

- 勤続章（10年）
- ▼牟田昇（折口）▼新坂和宏（赤瀬川）▼花木功（山下）▼古賀清徳（瀬之浦）▼山添典夫（三笠）▼橋之浦重信（同）▼田中正二（大川）▼餅越頼久（弓木野）▼浜之上晴樹（黒之瀬戸）▼富永振二（中央）▼竹割平一郎（三笠）▼花木信治（大川）▼田原正信（田代）▼本孝志（同）▼田代茂孝（同）
- ▼東園忍（桑原城）
- ◆県消防協会出水支部長表彰
- 勤続章（15年）
- ▼大田武（佐潟）▼折橋雅彦（弓木野）▼奥平一宗（大川）▼石原勇一郎（黒之瀬戸）▼西浦洋三（三笠）▼山下友治（中央）▼中園修（同）▼石井久（三笠）▼神之田広明（大川）▼水井野千年（尾崎）▼中野廣道（田代）▼石澤一昭（黒之瀬戸）

#### 木野

#### ◆市長表彰

- 水年勤続幹部退団感謝状
- ▼大庵國男（本部団長、幹部歴37年11月）▼橋房昭（同副団長、同26年11月）▼下脇一利（中央分団長、同26年）▼角秀吉（同副分団長、同14年）▼宮内清一（同）▼的場賢三（大川分団部長、同10年）
- ◆団長表彰
- 勤続章（10年）
- ▼落正志（西目）▼川崎幸一（山下）▼牧尾浩一（赤瀬川）▼堀切正樹（折口）▼花田良一（大川）▼西満明（黒之瀬戸）▼岩崎展幸（中央）▼花木達矢（大川）▼中園哲朗（鶴川内）▼浜崎雄市（佐潟）▼出口良久（赤瀬川）▼追口剛（桐野）▼八郷優行（黒之瀬戸）

### 市民に感謝状

図書館で、火災発生を想定した防火訓練が実施されました。初期消火で延焼くい止めた



感謝状を送られる（左から）松木さんと西條さん

適切な判断と迅速な行動で、延焼をくい止めた市民三人に一月二十九日、斎藤市長から感謝状が贈られました。

今回功績が認められたのは、折口ニュータウンにお住まいの松木敬一さん（50）、西修さん（46）、西誠さん（18）の三人です。三人は十二月二十七日、近くの工場から煙が出ているのを発見。初期消火にあたると同時に消防署に通報し、被害を最小限に食い止めました。

同ニュータウンの公民館長でもある松木さんは「毎年、防火訓練を実施しており、それが役立った。本当によかったです」と話していました。



市立図書館では本番さながらに訓練実施

文化財防火デーの一月二十六日には、歴史資料館のある市立



# 民生活導入で活性化

## 国民宿舎賃貸公募へ

平成十三年第一回臨時市議会が一月二十五日に開会され、国民宿舎の条例廃止や、これに伴う特別会計条例の改正、一般会計補正予算の議案三件が原案どおり可決されました。

国民宿舎あくねは昭和四十九年の創立以来、風光明媚な公共宿泊施設として多くの方々に親しまれ利用されてきました。今回、市は民間の活力を導入することで、さらに施設の充実を

目指し条例廃止を提案。議会で議決を経て国民宿舎の施設は行政財産から普通財産へ変更になり、民間への賃貸が可能となります。

市では今後、年間三、一〇〇万円程度の賃貸料で施設の運営を引き継ぐ借受先を公募。すでに公募要領の公示を行う一方、市ホームページや新聞報道などでも呼びかけています。また、決定した借受先と市の

両者による新たな施設整備も進める方向で、本市観光の拠点施設としての役割に新たな期待が寄せられています。

この他、一般会計補正予算では情報収集衛星受信局に関連する土地開発公社からの用地購入費など二億七、八四二万六千円を追加し、総額を一一億九、八八二万三千円としました。

## 優勝は川内ゴールFCと川内南中

### 第11回あくねボンタン杯サッカー大会

第11回あくねボンタン杯サッカー大会が一月五日から八日までの四日間、市総合運動公園などで開催されました。

昨年優勝の出水をPKで下しました。また小学生の部決勝では川内ゴールが市比野に競り勝ち初優勝を飾りました。

大会には、県内外から小学生五十チームが出場。中学生の部決勝では川内南が接戦の末、

大会の結果は次の通りです。  
【小学生の部】(5日・6日)  
▽決勝 川内南0-0 (PK  
5-4) 出水

【中学生の部】(7日・8日)  
▽決勝 トーナメント準決勝  
市比野2-1 城西、川内ゴール  
4-0 星峯▽三位決定戦 星峯  
1-0 城西▽決勝 川内ゴール  
3-1 市比野  
▽二位トーナメント決勝 明  
和4-1 吉野東  
▽三位トーナメント決勝 寿  
北1-0 出水  
▽四位トーナメント決勝 江  
内9-0 市東



けんめいにボールを追いかける選手たち

## この花を見かけたら、連絡を！ 「毎年発見される違法けし」



これらは、法により栽培が禁止されている「けし」です。「けし」の仲間には多くの種類があり、ポピー（ひなげし）などは植えて良い「けし」として有名ですが、中には誤って鑑賞用として植えて悪い「けし」を栽培している方がおり、出水地区でも毎年、数百本発見されています。

この花を見かけたら、市役所市民環境課、警察署、保健所衛生課までご連絡ください。

### 「植えて悪いけしの見分け方」

- 1 全体的にろう質をもっているため白っぽい緑色をしている。
- 2 太くてしっかりした無毛の茎で、葉が茎を巻くように付いている。
- 3 葉は大きく長楕円形で、全体に茎の上の方まで付いている。
- 4 特に茎の上の方から出ている葉は心臓形で、深く芯を抱いている。



## 大丸公園にトイレが完成

このほどコミュニティ広場として利用されている大丸公園にトイレが完成しました。

これは、全国自治宝くじの普及広報事業として自治総合センターが行うコミュニティ助成事業を活用したものです。



## 新春の海で初泳ぎ

— 五色浜海岸 / 市水泳協会 —

「21世紀あけましておめでとう」。2001年元旦の朝、市水泳協会と水泳スポーツ少年団の関係者による初泳ぎが、五色浜海岸で行われました。

この初泳ぎは尚協会の毎年の恒例行事で、40年以上前から続いています。今年も4歳から57歳までの約40人が、歓声を上げながら新春の海に一斉に飛び込んでいきました。

この日の天候は快晴とはいえ冬の海。水も冷たいはずですがみんな元気一杯に水をかけあつたりしていました。陸に上がった参加者らは早速、たき火や差し入れに用意されたカレーうどんなどで冷えきった体を温めていました。

## えびす様に豊漁と航海安全祈願

— 市内各地でえびす講 —

豊漁と航海の安全を祈願する「えびす講」が1月10日、漁業の盛んな市内各地で開催されました。

浜地区では、えびす様が鎮座した祭壇の前で和服姿の男性らが朗々と送神歌「よいこん節」を歌い上げる中、漁民らが今年の豊漁と航海の安全を祈願しました（写真）。

また、倉津地区では青年部の若者らが、「えびすさん、今年も頼んど」と願いを込めながら次々と焼酎を振る舞いました。宴もたけなわとなった頃、えびす様が会場から担ぎ出され住民らと地区内を一周（表紙写真）。最後はえびす様を担いだ若者らが一気に駆け出し、港にある社に再び奉納されました。



## 郷土のことなら何でもわかる

— 尾崎小学校郷土カルタ大会 —

郷土の名所や特産品を題材にした郷土カルタ大会が一月十八日、尾崎小学校でありました。この郷土カルタは給札から句まで同校の先輩たちが自分たちで作ったものです。

この日は、全校生徒十三人が保護者らが見守る中、体育館いっぱいに広げられたカルタを前に、自当てる札を自掛けて一目散。一番最初に手にした児童が元氣よく句を読み上げる光景も見られました。

## 故郷の海岸に緑の松を再び!

— 三笠中〇日が臨本海岸で植樹 —

三笠中学校の卒業生が帰郷を機に集まり一月十四日、臨本海岸で松の植樹を行いました。

これは、昨年帰郷を迎えた三笠中学校15年會（福留幸八会長）の皆さんが、「白砂青松」の地で知られた臨本海岸の松を再生しようと呼びかけて実現。雑木林を整地し、松百本を植樹した参加者は「植樹が引き継がれ、あの美しい松林が蘇ってくればうれしい」と話していました。





## 校区内の小学生クラブ集まり駅伝大会

— 第1回臨本小学校区小学生クラブ駅伝競走大会 —

臨本校区内のスポーツ少年団児童らによる駅伝大会が1月27日、新田地区の周回コース（6区間、8.5km）で開催されました。

これは、子どもたちの体力向上を目的に少年団はもとより子供育成会、校区体協などが協力し、今回初めて実現したものです。この日は5団体15チームが出場。健脚を競い合いました。結果は次の通りです。

①陸上C ②サッカーA ③剣道A

## 「ゆえもそかい」家業繁栄の伝統行事

— 倉津区/麦ほめ —

倉津地区で1月14日、正月の伝統行事「麦ほめ」が行われました。

これは、地区内の男の子たちが各家々を回り、その家業を大声でほめそやし家業繁栄を願うものです。

夕方集まった15人の小学生たちは2班に分かれ、早速各家庭を訪問。「ゆえもどかい」で始まり「〇〇さんの船は出っさえずれば金千両」などと、子どもたちの元気な声が聴くまで響き渡っていました。



## 新春の大空高く舞う手作りたこ

— 第7回番所丘公園新春たこあげ大会 —

第7回番所丘公園新春たこあげ大会が1月21日、同公園多目的広場で開催されました。

この大会は、同公園を管理する美しい海のまちづくり公社が広い公園内で家族揃って楽しんでもらおうと毎年実施しているものです。この日は絶好のたこ上げ日和となり、小学生から大人まで、参加者がそれぞれ工夫をこらした手作りのたこが大空高く元気に舞いました。また審査の結果、最優秀のポンタン賞には臨本小の大野泰管君のたこが選ばれました。



◀ 1/15

自分たちの会ができました  
下村老人クラブ「白濁会」  
（会員七四人）で会員らが  
作詩作曲した会の歌ができ  
あがり、老人福祉センター  
で発表会が行われました。

自分たちの会ができました



◀ 12/24

県大会で準優勝  
三笠業道スポーツ少年団  
が鹿兒島市で開催された県  
スポーツ少年団交歓大会に  
出場。練習の成果を発揮し  
見事準優勝に輝きました。

県大会で準優勝



◀ 1/17

中学生が働く人の話を聞く会  
阿久根中学校二年生（一  
六〇人）が、様々な職業に  
就いている八人の方々と講  
師に招き職業や働くことの  
意義について考えました。

中学生が働く人の話を聞く会



◀ 1/10

ポンタンで安全運転呼びかけ  
年初めの慌ただしいこの  
時期、交通安全協会の方々  
らが国道3号沿線でドライ  
バーにポンタンを配り安全  
運転を呼びかけました。

ポンタンで安全運転呼びかけ



図 書 館 だ よ り

図書紹介  
地果て海尽きるまで上下

森村誠一著



我が民族が世界を支配するために神が朕を地上に送ったのだ。チンギス汗のあくなき野望と熱き闘いを描く長編歴史小説。チンギス汗の全てがここにある。(上)

〈新着図書〉

〇一般書▷三田誠広「清盛」▷宮尾登美子「仁淀川」▷藤田陸「ライオンハート」▷宇江佐真理「春風ぞ吹く」▷伊坂幸太郎「オーデュボン」▷小川洋子「偶然の祝福」▷赤川次郎「幽霊の怪」▷石原慎太郎「勝つ日本」……他多数

〈本の返却についてのお願ひ〉

本は、みんなのものです。返却期限が過ぎた人については、電話やハガキなどで通知しながら返却の連絡をとっています。返却がおくれますと、予約されている方にも迷惑をかけるので必ず期限を守ってください。尚、返却だけでしたら「ポスト」が24時間開いていますので、ご利用ください。

阿久根短歌会

目交の海を友とし三十五年穩しく猛く人の世に似て

新町 遠矢 律

なだらかな罫の村に君ありきへだつものなき海面のむかう

折口 別府 義明

剪定を終へし庭木の枝の間波光りある冬の海見ゆ

臨本 宮原 範子

冬凪の海蕩々と流る潮しろき渚の島によりゆく

琴平 川畑 スミ

舟泊つる倉津の港は静けくて機銃掃射のありしは夢か

大丸 橋崎 幸

木枯に散りゆく落葉背にしつつ翁ひたすら畑に鋤打つ

折口 白浜 ノブ

新築の明るき居間に内職の部品組立子に加勢する

上野 亀沢 笑子

祝言の孫を壽ぎその祖父母舞へばこそりて手拍子揃ふ

新町 玉川 慶子

クイズ解き全開成りて嬉しかりまだ惚けじと夫に告ぐる

臨本 赤崎 タエ

いく度も拾ひし命慈なく六度めぐりし巳年迎へぬ

上野 河南誠一郎

消費生活講座 (No.87)

若者を狙った悪質商法

若者を狙った悪質商法は年々増加し、特に20歳前後の若者をターゲットにしています。今年の春、社会人になると同時に責任も伴ってきます。これを機に、自分の意見をはっきり言える人になってください。

【資格商法、アポイントメント商法、キャッチセールス】

勤務先や自宅に電話をしてきたり、路上で声をかけられ「公的資格が簡単に取れる」「あなたが選ばれました」「今日までキャンペーン中」などと言葉巧みに勧誘し、最終的には高額な教材、各種会員権、エステ、化粧品などを購入させるものです。

※ 若者が狙われやすい要因

- ①世間をまだよく知らない
- ②はっきり断れない、あいまいな態度
- ③金銭感覚がまだ、きちんと出来上がっていない

いらぬものは  
毅然とした態度で

「必要ない」「いらぬ」

と言える人になりましょう



悪質商法に関する相談、クーリング・オフや契約についてのお問い合わせは 市役所水産商工観光課の消費生活相談窓口へお問い合わせください。  
☎73-1211 (内線1112)

福岡ダイエーホークス情報

松・田中2選手 キャンプを前に本市で自主トレ!!

2月1日からのキャンプ・インを前にした1月9日、福岡ダイエーホークスの松修康投手(24)と田中瑞季内野手(20)の2選手が、自主トレーニングのために本市を訪れました。

2選手は、翌10日から19日までの10日間、総合運動公園内の野球場や体育館などでキャンプに向けた体作りを目指し、トレーニングに汗を流しました。

松投手がプロ3年目、田中内野手が2年目と、ともにこれからのダイエーを担う若手選手として期待されています。2001年、この2選手から目が離せません。



◀今年の目標は「フルシーズン一軍で活躍すること」と、真剣な表情でトレーニングに汗を流す、松投手。



▶捕球動作を入念にチェックする田中内野手。「今年は1試合でも多く1軍で頑張りたい」と話してくれました。

★後援会・ファンクラブに関するお問い合わせ先  
阿久根商工会議所(☎72-1185) 遠矢時計店(☎73-2700)  
市水産商工観光課(☎73-1211) 丸屋衣料 (☎72-0029)

## 第15回 市民健康講座のご案内

### 子どもの病気の話

子どもは、大人にくらべて体力が弱く、病気にかかると急に悪くなることがあります。自宅で様子をみていいのか、どのような時に早く病院に連れていったらいいのかなどを、子どもにありがちな病気を説明しながらお話しします。

- ◇日 時：2月24日(土) 午後2時～3時
- ◇場 所：阿久根市保健センター(市役所近く)
- ◇講 師：中嶋隆二先生(阿久根市民病院 小児科部長)
- ◇参 加：どなたでも参加自由、無料

ー 当日は託児も行います。  
多数の方々のご参加をお待ちしています。ー

### 両親学級及び子育てについてのお話

今回、児童発達相談員の福元 巧先生が、ゆったりとした気持ちでの子育てについて、お話しをされます。関心のある方は、どなたでもご参加ください。

- ◇テーマ：子どもの発達と親と子の育ち合い
- ◇講 師：福元 巧 先生(児童発達相談員)
- ◇日 時：3月9日(金) 午後1時～3時
- ◇場 所：阿久根市保健センター

ー 当日は託児も行います。ー

## 地域子育て支援事業 3月

子育てサークル(だれでも親子で参加できます)  
☆親子教室(10:00-12:00)

- |               |                       |
|---------------|-----------------------|
| 1日(木) みなみ保育園  | 15日(木) みなみ保育園         |
| 6日(火) 瀬之浦児童館  | 16日(金) 農村環境改善センター(牧内) |
| 6日(火) 旧大川保育所  | 21日(水) 旧大川保育所         |
| 7日(水) 保健センター  | 22日(木) みなみ保育園         |
| 8日(木) みなみ保育園  | 27日(火) 鶴川内児童館         |
| 13日(火) 鶴川内児童館 | 29日(木) みなみ保育園         |
| 14日(水) 瀬之浦児童館 |                       |

☆クッキング会 19日(月)(西目地区構造改善センター)  
・・・お問い合わせは みなみ保育園まで

☆園開放(お気軽に園に遊びに来てください)  
毎週(金) みなみ保育園  
毎週(土) みどりが丘保育園

☆参加は申込制になっていますので、下記の支援センターに前日までにお申し込みください。

### 地域子育て支援センター

- ☎73-3457 みどりが丘保育園
- ☎72-3939 みなみ保育園

## 保健センター・3月の行事

### 母と子のコーナー

#### ●乳幼児健診

期日	曜	内 容	対 象 者	受付時間
1日	木	2歳児歯科健診	H11年2月生	13:15 ～ 13:30
7日	水	2歳6か月児歯科健診	H10年8月・9月生	
8日	木	3か月児健診	H12年11月生	
15日	木	1歳6か月児健診	H11年8月生	
		3歳児健診	H9年9月生	

#### ●育児相談

期日	曜	内 容	対 象 者	受付時間
7日	水	育児相談	H12年8月生及び 育児について相談のある方	15:00 ～ 15:15

#### ●むし歯予防教室(フッ素塗布)

期日	曜	対 象 者	受付時間
7日	水	歯科健診後3か月以内の幼児	9時～9時15分
15日	木		15時～15時15分

#### ●予防接種

○三種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風)1期  
追加接種(初回接種後、約1年経過した時)

期日	曜	期日	曜	対 象 者	受付時間
2/20	火	2/26	月	H10年4月1日～	13:00 ～ 13:30
2/21	水	2/27	火	H11年3月31日生及び 生後80日未満で 接種の終わっていない方	
2/23	金	2/28	水		

※1月曜日の対象者として誤りがありました。お詫言ひして訂正します。

### ●成人コーナー

#### ●健康相談

期日	曜	場 所	保 険	時 間
2月22日(木)		阿久根市保健センター	健康センター	13時～15時30分
2月23日(金)		大川地区公民館	健康センター	13時～15時30分
2月26日(月)		大川地区公民館	健康センター	13時～15時30分

※健康相談や健康に関する相談を開催します。  
※健康手帳をお持ちの方は、持参して下さい。

#### お問い合わせ先 健康福祉課保健予防係

☎031211(内線1431・1432)

# 警備員・管理員等募集のお知らせ

阿久根市では、次のとおり警備員・管理員などを募集します。

## 警 備 員 募 集

- 1 募集人員 4名
- 2 委託業務内容 市役所庁舎警備及び文書接受等
- 3 勤務時間 次のとおりとし、隔日勤務とします。  
(1) 土曜日、日曜日及び祭日（年末年始の休日等を含む）は、午前8時30分から翌日の午前8時30分まで  
(2) その他の日は、午後5時から翌日の午前8時30分まで
- 4 委託料  
(1) 上記(1)の場合 9,200円  
(2) 上記(2)の場合 4,600円

## 働く婦人の家警備員募集

- 1 募集人員 1名
- 2 委託業務内容 働く婦人の家警備及び利用者の受付業務
- 3 勤務時間 毎週月曜日から土曜日まで（祝祭日、年末年始の休日を除く）とし、月曜日から金曜日までは午後5時から午後9時20分  
土曜日は午前9時から午後5時まで
- 4 委託料 月曜日～金曜日 日額2,800円  
土曜日 日額5,200円

## 西目地区集会施設管理人募集

- 1 募集人員 1名（西目地区在住者）
- 2 委託業務内容 集会施設の開閉及び監守、集会施設の整理及び清掃と利用に関する事
- 3 勤務時間  
(1) 月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時まで  
(2) 土曜日、日曜日及び祝祭日（年末年始の休日等を含む）に勤務した場合は、施設利用のない日に振り替える
- 4 委託料  
(1) 月額 80,000円  
(2) 午後5時から引き続き勤務した場合は、1日当たり3,250円を加算します。ただし、1月に15日までとします。

## 市民会館及び市民体育館警備員募集

- 1 募集人員 2名
- 2 委託業務内容 阿久根市民会館及び阿久根市民体育館の警備
- 3 勤務時間  
(1) 月曜日から金曜日までは、午後5時から午後10時30分まで  
(2) 市の休日は、午前8時30分から午後10時30分まで
- 4 委託料 月額 68,000円

## 青年の家管理員募集

- 1 募集人員 1名
- 2 委託業務内容 阿久根市青年の家管理委託
- 3 勤務時間  
(1) 月曜日から金曜日までは、午後5時から午後10時まで  
(2) 市の休日は、午前8時30分から午後10時まで
- 4 委託料 1時間 650円

## 脇本地区公民館警備員募集

- 1 募集人員 2名（脇本地区在住者）
- 2 委託業務内容 阿久根市脇本地区公民館の警備及び文書接受等
- 3 勤務時間  
(1) 月曜日から金曜日までは、午後5時から午後10時30分まで  
(2) 市の休日は、午前8時30分から午後10時30分まで
- 4 委託料 月額 60,000円

## 大川地区公民館管理事務募集

- 1 募集人員 1名（大川地区在住者）
- 2 委託業務内容 公民館施設の開閉及び監守  
公民館施設等の整理及び清掃
- 3 勤務時間 申し込み利用時間内
- 4 委託料 月額 40,000円

- 5 委託期間 平成13年4月1日から平成14年3月31日まで
- 6 資格 昭和11年4月2日以降に生まれた者で、次のいずれにも該当しないもの  
(1) 日本国籍を有しない者  
(2) 成年被後見人及び被保佐人  
(3) 禁こ以上の刑に処せられ、その執行を受けることがなくなるまでの者  
(4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者
- 7 応募手続  
(1) 提出書類 履歴書1通  
(2) 受付期間 平成13年2月19日（月）～平成13年3月2日（金）  
（ただし、土曜日、日曜日及び休日は除く）  
(3) 受付時間 午前8時30分～午後5時
- 8 提出先 阿久根市役所 総務企画課職員係 ☎0996（73）1211（内線1215）
- 9 選考方法 面接及び作文（選考日は後日連絡いたします。）



# 市民環境課からのお知らせ

## ◎平成13年4月から家電リサイクル法が施行されます。

◆なぜ?・・家電リサイクル効率を上げ、ひっ迫するゴミ処理問題に、資源の有効利用や地球環境問題の改善をはかるためのものです。

◆対象家電は?・・エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機

特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)のしくみ  
家電商品を処分する時、今までは市町村による粗大ゴミ回収や小売業者の下取りという形で回収・処分していましたが、今回の制度では、消費者は小売店に引き渡し、製造業者が新しい製品の原材料や熱源としてリサイクルするという流れになります。



(引取料金)+収集運搬料金=自己負担

※4月から不燃物、粗大ゴミとして、市では回収いたしません。

## 廃棄物の不法投棄は絶対やめましょう!!

ゴミは市で指定されているステーション以外へ捨てる法律で罰せられます。廃棄物の不法投棄は、生活環境の汚染のみならず地域社会を含む地球環境の保全からも大きな問題となっています。

## ◎国民年金保険料についてのお知らせ

◇平成12年度分の国民年金保険料の納付は?

阿久根市で作成した納付書では4月までしか納められません。

○平成12年度(平成13年3月分まで)の国民年金保険料は、4月までに市内の金融機関等の窓口で納めてください。

○5月以降になりますと、平成12年度以前の保険料は、社会保険事務所に納付書発行を個別に依頼して、その納付書で納めるという方法をとらなければなりません。

もう一度、ご自分の保険料を確認され、納め漏れのないようにしましょう。

◇平成13年度の国民年金保険料定額は、前年度と同額の

13,300円です。付加保険料も、変わらず13,700円です。

○平成13年度国民年金保険料の毎月の定額は、平成12年度と変わらず13,300円です。また、付加保険料も、前年度と変わらず13,700円です。

○平成13年度分の納付書は、直送分及び区長さん経由ともに4月中旬までには配布する予定です。

◇国民年金保険料の納付は、口座振替が最も便利です。

○現在、本市における国民年金保険料の納付は、各区長さんを通じて納められる方、直接ご自分で金融機関等に納められる方、或いは口座振替をすでに利用されている方などの方法がありますが、最も便利で確実な納付方法は口座振替の利用です。

○そこで、まだ口座振替をご利用されていない方へのお知らせですが、口座振替は市内の全金融機関、農協、阿久根市漁協及び郵便局の各金融担当窓口で手続きをすれば、1-2か月後には手続きをした預金口座から自動的に振替えされることになります。

○申込み手続きの方法は、前記した金融機関等の窓口①預金通帳、②預金通帳届出の印鑑をお持ちになって申し込むだけです。申込み手続きをされた方には、1-2週間以内に国民年金担当係から口座振替開始の通知を郵送します。

○少々早いですが、平成14年度から国民年金保険料の納付方法が変わります。それにつきましては詳しい内容が確定次第お知らせすることにしてありますが、口座振替を利用される場合は、平成14年度以降もこの便利さは変わらないことになります。

## 年金情報 年金Q & A

問い 私は今春大学を卒業予定の者ですが、住民票は阿久根市に設定したまま県外の学校に通っております。就職もすでに内定しておりますので、卒業と同時に転出届をする予定ですが、年金関係の手続きを教えてください。

答え 三月から四月にかけては異動シーズンとなります。学生等の転出入の場合について関係の手続き方法概要をご紹介します。

○ 満二十歳以上の学生の場合、卒業して就職等のため住民票を市外に移すときは、役所の住民担当窓口で「転出届け」の手続きをとりますが、同時に国民年金の第一号被保険者として、その異動届けも同時に手続きをとるようになります。

○ 転出元の役所には印鑑を持参して手続きをし、「転出証明書」をもらってください。その際、年金関係の手続きまで案内しますので、それに従ってください。

○ 前記同様に転出先の役所でも、転出元で交付された「転出証明書」と印鑑、それに「国民年金手帳」を持参して住民担当窓口に行きます。場合によっては、案内に従って国民年金担当窓口に行くこともあります。

○ 就職が正式に決定して会社員等となった場合は、その日にさかのぼって健康保険証又は共済組合員証等が交付され、同時に厚生年金等の加入者となって、国民年金では第二号被保険者へと移行することになります。この場合も基本的には住所設定地の役所の国民年金担当窓口へ届け出る必要があります。

○ 「国民年金手帳」は、二十歳到達時に社会保険庁から市町村等を經由して各対象者に交付されますが、紛失している場合は得業にわたって必要な書類となりますので、日程的余裕のある転出先の役所で再交付申請の手続きをとってください。

○ 満二十歳未満の人が就職をした場合、健康保険証等が交付される職場にあっては、同時に公的年金にも加入することになりますが、その就職先で加入手続きはしてくれず、ただし、国民年金関係は、この年齢対象者の場合は非該当です。

◎ 三月の年金相談日

◆日時 三月十四日(水) 午前十時~午後三時  
◆場所 市役所二階 大会議室

※詳しいお問い合わせは

市民環境課国民年金係まで ☎1211(内線1423)

**放課後児童クラブ利用申込みのご案内**

平成13年度の放課後児童クラブ利用の申込みを下記のとおり受け付けます。利用対象は、保護者等が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学しているおむね1年から3年の児童です。

- 実施クラブ  
 ・臨本児童クラブ ・阿久根学童クラブ  
 ・鶴川内児童クラブ ・大川児童クラブ  
 ・学童クラブガッツ（出水養護学校へ通学の児童・生徒が対象）

- 受付開始 平成13年2月20日（火）  
 ○受付場所 市役所健康福祉課及び各クラブ  
 ○申込用紙 市役所健康福祉課、三笠支所、大川出張所、各クラブにあります。（継続利用も、新たに申込みが必要です。）

※詳しいお問い合わせ先  
 市役所健康福祉課児童対策係 ☎73-1211（内線1433）

**よい保育施設の選び方 十か条**

- 一 まずは情報収集を
- 二 事前に見学を
- 三 見た目だけで決めないで
- 四 部屋の中まで入って見て
- 五 子どもたちの様子を見て
- 六 保育する人の様子を見て
- 七 施設の様子を見て
- 八 保育の方針を聞いて
- 九 預けはじめてからもチェックを
- 十 不満や疑問は率直に

○子どもの保育のことなどで相談がある場合は、地元の市区町村の保育担当窓口で相談しましょう。

本市担当窓口 健康福祉課児童対策係

○この十か条について、もっと詳しくお知りになりたい場合には、厚生省ホームページ（<http://www.mhw.go.jp/>）または保育等子育て支援サービス総合情報システム（<http://www.i-kosodate.net/>）で詳細版を掲載していますので、ご利用ください。

**美しい海のまちづくり公社では清掃作業員等を募集します。**

- ◇清掃作業員募集
- 1 募集人員 2名（普通1種運転免許所有者）
  - 2 年齢 55歳から62歳位まで
  - 3 業務内容 市内都市公園等の清掃作業
  - 4 勤務時間 月曜日から金曜日まで、午前8時30分より午後5時まで 月20日勤務
  - 5 日給 6,000円  
健康保険、厚生年金、雇用保険あり

- ◇阿久根大島管理人募集
- 1 募集人員 1名（普通1種運転免許所有者）
  - 2 年齢 55歳から62歳位まで
  - 3 業務内容 阿久根大島公園の施設等管理
  - 4 勤務時間 火曜日から日曜日まで、午前8時30分より午後5時まで 月22日勤務 但し、夏季キャンプ期間中約55日阿久根大島で宿泊勤務あり
  - 5 日給 5,500円  
但し、夏季宿泊勤務は8,600円  
健康保険、厚生年金、雇用保険あり

- 6 応募手続 (1)提出書類 履歴書1通  
(2)受付期間 2月19日(月)～3月9日(金)
- 7 選考方法 面接
- 8 提出先及びお問い合わせ先  
財阿久根市美しい海のまちづくり公社  
阿久根市波留5819番地 ☎72-1755

**出水地区獣医師会ペットセミナー  
行動学から見た 家庭犬のしつけ方**

- 第1部 講演 水越美奈先生  
 （動物行動学・NHK学園「愛犬と暮らす」講師）  
 第2部 パネルディスカッション  
 （地元開業獣医師を交えての公開質問会）

◇日時 3月4日（日） 午後2時～  
 ◇場所 出水中央公民館小ホール  
 ※入場は無料ですが、入場整理券が必要です。参加希望者は各動物病院・出水保健所または出水市保健環境課でお申し込みください。

**募集**

**平成14年度第56回県民体育大会  
出水大会  
スローガン・シンボル  
マークを募集します**

県民体育大会は、平成2年度から県下各地区（12地区の輪番制）ごとに開催されており、平成14年度第56回大会は出水地区で開催されます。

この大会について、出水地区内小・中・高・特殊教育諸学校の児童生徒はもとより広く出水地区住民の理解を求め、住民総参加の県民体育大会をめざし、大会スローガン及びシンボルマークを募集します。

- ◇応募資格  
 (1)出水地区内小・中・高・特殊教育諸学校の児童生徒  
 (2)出水地区内に居住及び勤務する者  
 ◇応募基準  
 (1)自作のもので未発表の作品に限る  
 (2)スローガンは20字程度とする  
 (3)シンボルマークの採色材料はポスターカラー及び水彩絵の具とし、色数は制限しない。

また、コンピュータグラフィックにより作成されたものも受け付ける  
 (4)応募点数は、スローガン、シンボルマークともに一人1点  
 ◇応募方法  
 (1)作品  
 (2)作品についての説明  
 (3)氏名・連絡先  
 (1)～(3)を記入して、市教育委員会市民スポーツ課へ提出する  
 ◇応募締切  
 (1)小・中学校 3月16日（金）まで  
 (2)高校及び一般 3月22日（木）まで  
 ※詳しいお問い合わせ先  
 市教育委員会市民スポーツ課 ☎4649

**市奨学生を募集します**

市では経済的理由により修学が困難であると認められる方に奨学金の貸付を行っております。ただし、市内に3年以上在住する方の子弟で、優れた学生及び生徒の方に限ります。

なお、奨学金貸付予定月額と採用予定数は次のとおりです。  
 ○高等学校又は高等専修学校 月額 8,700円以内  
 予定人員 2名以内  
 ○専門学校又は職業訓練短大 月額 17,150円以内

# お知らせ

○大 学  
 予定人員 2名以内  
 月額 39、100円以内

○募集期間  
 2月19日(月) - 3月16日(金)まで

○申し込み及びお問い合わせ先  
 市教育委員会総務課

☎1211(内線1311)

## ■お知らせ■

### 固定資産課税台帳 縦覧のお知らせ

固定資産課税台帳の縦覧は、納税義務者の利益を保護し固定資産課税台帳の登録事項について知っていただくため、一定期間に限り定められているものです。これは価格等についての不

服申し立てと密接に関連した制度であり、その期間についても法律で定められています。

特に、平成12年中に土地の相続や売買をされたり、家屋の解体・新築・増築をされた方はこの機会をご利用ください。ただし、本人以外の縦覧については委任状か同意書が必要です。

なお、他の市町村に固定資産をお持ちの方は、それぞれの市町村役場税務課で縦覧できます。

○縦覧期間  
 3月1日(木) - 21日(水)

(ただし、閉庁日を除く)

○場所等  
 ・対象地区名 市内全域  
 ・時間 8時30分 - 17時  
 ・縦覧場所 市役所税務課

・縦覧場所 市役所税務課  
 ※詳しいことのお問い合わせ先  
 市役所税務課固定資産課係

☎1211(内線1445)

○篤志寄付  
 ・リカーマート シライシ

## 社会福祉協議会

次の方々から市社会福祉協議会へ寄付がありました。ありがとうございます。

○香典返し  
 倉津ミヨ子(倉津) 湊崎スミ子(脇本浜) 早水清秀(橋之浦)

東) 寺地トミ子(尻無下) 中園ヒロ(横手) 早水利美(瀬之浦)

上) 上野タカ子(浜) 中園シゲ子(横手) 徳角一夫(町) 松下裕子(下村) 渡辺優二(高之口)

牛之浜九州男(牛之浜) 倉津マス(波留) 浜田寛(町) 山田昌惠(古里) 小牟田大(上野)

松水テル(山下馬場) 松永イヨノ(牛之浜) 落キノ(波留) 白肌ハルエ(弓木野)

○篤志寄付  
 ・リカーマート シライシ

## 誕生 あめりか

出生児 保護者(区名)  
 赤木 眞弘 賢 (波留)

瀬戸口 環依 良治 (濁)

河野 悠莉亜 千里 (寺山)

尾崎 朱奈 照博 (新町)

黒崎 太陽 隼人 (段)

尾付野 友香 友幸 (飛松)

寺地 孝紀 正治 (大林)

橋元 瑠里 将太 (新町)

山下 葉月 正行 (濁)

大野 美吹 昭悟 (桐野下)

池田 海智 英人 (的場)

富浜 翔真 雅也 (黒之浜)

内園 純恰 智雄 (新町)

死亡者 葬(区名)  
 寺地 ナツエ 86 (尻無下) 栄一

松永 國隆 69 (牛之浜) 生浜 義樹

寺地 義満 79 (尻無下) 富丸 潤ヤス子 83 (新町) 大野 三

松下 力男 64 (下村) 裕子

神之田 昇吾 39 (柵) 直美

上野 義量 84 (町) タカ子

渡辺 悦子 72 (高之口) 優二

松尾 宇吉 90 (波留) ヨセ

一三 楠夫 83 (濁) 林 伸俊

西郷 テル 96 (橋之浦) 満義

大田 カワノ 87 (尻無中) 二六三

松永 清久 81 (牛之浜) イヨノ

川原 長光 80 (遠矢) 光信

餅越 幸雄 51 (弓木野) 好子

小牟田 一馬 92 (上野) 大二

表迫 直義 93 (瀬之浦) 守

米川 義雄 77 (橋之浦) 上嶋 美子

落 ミツ子 66 (仲仁田) 永行

川畑 敦美 86 (的場) ツナ

平野 由利子 46 (段) 保博

落 勝 69 (波留) キソノ

福永 アサノ 96 (永田上) 義照

福留 末治 69 (黒之浜) テル

牛之浜 卓二 67 (牛之浜) 文

池田 繁雄 80 (大丸) ツルノ

神之田 ヨシ子 70 (仲仁田) 和徳

松尾 愛子 79 (上野) 相川 慶彦

黒崎 長次郎 89 (段) ワツル

宮原 ナシ 95 (黒之浜) 悟

## 休日の在宅医さん

○ 2月18日 北国医院	☎0016 (町)
金子歯科医院	☎2150 (出水市本町)
○ 2月25日 林胃腸科外科	☎3639 (大丸)
児島歯科医院	☎1266 (東町鷹巣)
○ 3月4日 植村整形外科	☎1041 (段)
脇本病院	☎2121 (橋之浦西)
森歯科医院	☎0062 (高尾野町柴引)
○ 3月11日 有村産婦人科内科	☎4180 (上野)
田代歯科医院	☎1206 (出水市明神町)
○ 3月18日 上園医院	☎1055 (町)
おてき歯科医院	☎0393 (出水市知識町)
○ 3月20日 内山病院	☎1551 (高松)
脇本歯科医院	☎0026 (阿久根市脇本)
○ 3月25日 鶴見医院	☎0553 (大丸)
塩山歯科医院	☎2634 (出水市本町)

## ごめいふくを お祈りします

※敬称略

大田 秋男 81 (尻無中) 義明

○2月27日  
 ○3月6日・15日・27日  
 時間 10時から10時30分まで  
 場所 保健センター

いっしょに  
あめりか



旬の一品 阿久根旨いものめぐり ⑬



◎春の七草がゆ 緑黄色野菜が少なかった冬から春にかけての昔の人々の知恵です。正月のご馳走に疲れた胃腸を休めるのにもとても都合がよく理屈にあったものです。

◆材料 せり なすな ごぎょう はこべ ほとけのざ すすな すずしろ 米 塩

◆作り方

- ①七草をさつとゆで、水気をしぼってさざむ。(七草にこだわらず、三つ葉、ほうれん草、春菊、ねぎ、にら、白菜、かぶ等、簡単に手に入りやすいものでよい)
- ②米を洗って30分以上(できれば2時間)浸水させる。
- ③米カップ5に対して水カップ4の割合(今回は8分がゆなので、米の8倍の水加減)
- ④鍋は土鍋など火の当たりの柔らかい鍋を使用。4～5分で沸騰してきたら火を弱め40分位炊く。この間、決してかき回さないこと。粒の形がくずれ粘りがでるので、50分以上煮ると、のりのような感じになってしまう。
- ⑤仕上がりに薄く塩味をつけて、七種の青菜を加え混ぜる。すぐに器に盛って、あたたかいうちに召し上がります。

おいしいご飯の炊き方

◆洗い方

- 米は計量して水につけ始めたときから吸水を始め、それかかなりのスピードで吸水します。
- ①水をあらかじめ別の容器にたっぷり用意して一気に米に注ぎ底のほうからさつとかき混ぜ、すぐに濁り水を捨てる。
  - ②手のひらを軽く米におしつけるようにしてぬかを落とす。水を加えてかき混ぜ水を捨てる作業を、水が濁らなくなるまで数回繰り返す。
  - ③ざるに上げて2時間前後おく。少なくとも30分位はおいてから炊くようにしたい。

◆水加減

水は米の容量で1～2割増が標準ですが、新米は少なめ古米は多めにし、炊きあがったら10分～15分むらします。鍋肌からしゃもじを入れてご飯をはずし全体に混ぜほくしながら蒸気を逃がし、吸湿性のある白木の飯びつに移します。

紹介者 下園 徳 さん



友達の輪 165  
桐原美樹さん (22)  
段 区

あまり計画せずに、ふらっとドライブに出かけるのが楽しみです。21世紀最初の今年も、スポーツを何かやろうと思っています。以前やっていたバドミントンなんか手軽でいいんじゃないかと。でも、結構ハードなんですよ。

◎趣味 読書とドライブ

◎性格 マイペース

◎理想のタイプ やさしい人

次の友達を紹介してください。

はい、次は 大川島区の 榎 由美子 さんです。

男子第11回・女子第8回  
阿久根市長旗九州選抜  
高等学校駅伝競走大会



- ◆日時 3月11日(日)
- ◆女子スタート 午前10時
- ◆男子スタート 午前11時40分
- ◆コース 市陸上競技場発着  
〔男子42.195<sup>km</sup>、女子20.0975<sup>km</sup>〕

男子では、昨年12月に行われた全国高校駅伝競走大会優勝の大牟田高校をはじめ、上位入賞の鹿児島実業、小林高校など19校が、女子でも同じく入賞の諫早高校、筑紫女学園、神村学園など16校が出場します。

市民の皆さまの温かいご声援とご協力をお願いいたします。

編 集 後 記

青年部の若者たちが明々と唄うよいこん節。えびす様に「今年も頼んど」と焼酎を振る舞う人々。豊徳と航海安全を祈る漁師たちの祭りも終盤。えびす様の帰り支度が始まった頃、「えびす様の前に立ったらいかんど」と隣りの男性が言われます。「えびす」前に出ないと皆の表情が曇れません。かといって祭りを白無しにする訳にもいかず困っている、知り合いの漁師が「前を横切ればいかんどん、先回りして待つとればよかつじゃが」と教えてくれました。マ自然を相手に荒波の中で自ら舟を操る漁師の仕事には、漁をする喜びがある反面、我々の想像も及ばぬ厳しさがある苦です。それでも漁師という職業に誇りを持ち昔ながらのしきたりや伝統を受け継ぎ、この祭りを守り続けている若い彼らのエネルギーが、きっとこれからの漁業を支える大きな力になるのだと思います。

人 口

2月1日現在( )は前月比	
人 口	26,875人(-29)
男	12,504人(-22)
女	14,371人(-7)
世帯数	10,735戸(+7)
出生	13人
死亡	36人
転入	50人
転出	56人